

第630号 2013年2月24日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1  
電話 3546-5563  
FAX 3546-9570



# お元気ですか!

## 志村 たかよし です



### 都が区議会に説明

### 様々な質問にたいし明確に答えず

2月18日に開かれた中央区議会全員協議会で、東京都から、オリンピック・パラリンピック東京招致の立候補ファイルについて説明がありました。

都のスポーツ振興局から、立候補ファイルの全体概要、競技会場計画と晴海に予定している選手村について説明され、各会派の質疑が行われました。

立候補ファイルでは、晴海に選手村を作る計画となっており、中央区や地域住民に大きな影響を与えます。

オリンピック東京招致に大賛成の招致連の議員からも、選手村ができたときの交通アクセスはどうなるのか、選手村の建物は終了後住宅として民間事業者が分譲・賃貸する計画かどうか、必要になる学校などの公共施設はどう考えているのかなど不安や懸念が出されました。

都の担当者は、地元への情報提供が十分でなかったことはお詫びしつつも、「招致が決まらないと何とも言えない」を連発し、質問に対する明確な答弁を避けました。

日本共産党は、開催時期が選手にも観



晴海選手村全景（立候補ファイルから）



選手村CGイメージ（同ファイルから）

客にも「熱中症」が心配される7月末から8月の真夏になる問題、各競技場建設のために今ある緑や自然が壊されることについて「日本野鳥の会」や江戸川区長をはじめ多くの都民から反対の声があがっている問題、防潮堤の外に作ることにする選手村の防災上の問題などを指摘して、2020年の東京招致は、やめるべきと主張しました。

# 市民団体とオリンピック会場予定地を視察

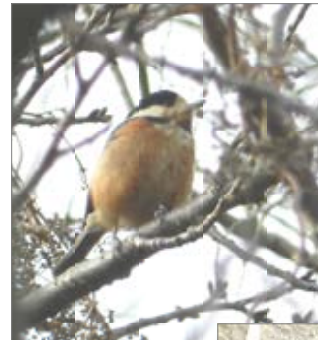


自然破壊の計画に驚きの声が入り！＝辰巳の森海浜公園の水泳競技場予定地で

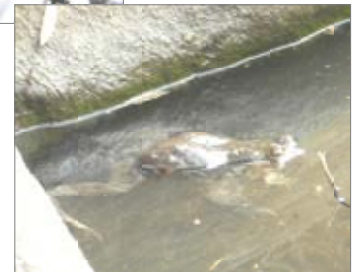
2月17日、都が招致活動を進めているオリンピックの会場予定地を巡るバス見学会が行われました。施設の新設や建て替えによって、緑や自然が破壊されるとともに、オリンピック終了後は壊れてしまう仮設の施設にも莫大な税金が投入される予定地など視察しました。



この自然を破壊してカヌー会場建設?!＝葛西臨海公園



(左) 寒い時期にもかかわらず公園には、鳥の声があちこちから聞こえていました。写真は、ヤマガラ



(右) 葛西臨海公園の小川には、アズマヒキガエルの泳ぐ姿が。

「意見、要望など、お気軽に「連絡ください」(03-6369-6909)」

小栗議員(右)、ベビーカーをおす奥村議員(左)



## 銀座でバレンタインパレード

2月14日、平和と暮らし、いのちを守るうた、「愛と平和のバレンタインパレード」が銀座で行われました。主催は区内の女性団体でパレードは今年で28回目です。



国立競技場建替のために、退去を余儀なくされる霞ヶ丘都営住宅には、230世帯を超える方々暮らしています。今後のビジョンを示していないので、住民は不安を募らせています。